

**Rinnai**

---

# 2017年度 第2四半期 決算説明

2017年11月7日

# 2017年度 第2四半期 連結決算要点

1

過去最高

**売上高:1597.5億円** (前期比: + 3.0% 対計画:  $\Delta$ 2.4億円)

アメリカ、中国を中心とした給湯器販売が好調で増収

**営業利益:139.2億円** (前期比:  $\Delta$  6.4% 対計画:  $\Delta$ 15.7億円)

海外の販売促進費増加と原材料価格上昇で減益 【利益率: 8.7%】

**経常利益:149.9億円** (前期比:  $\Delta$  0.0% 対計画:  $\Delta$ 10.0億円)

為替差損減少により前年並 【利益率: 9.4%】

親会社株主に帰属する

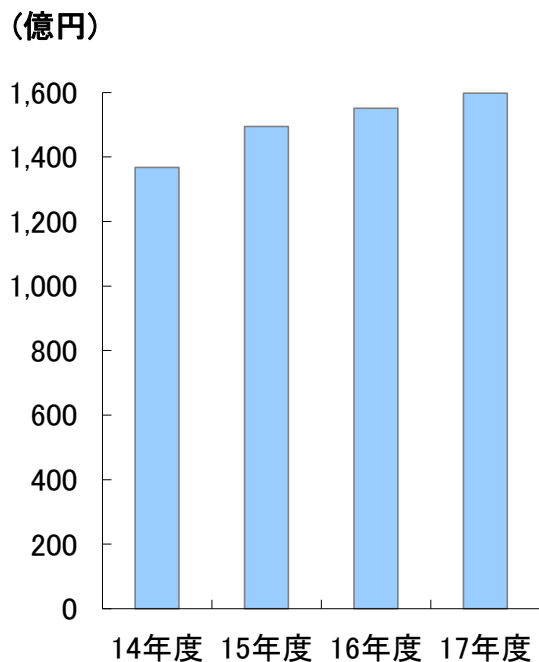
**四半期純利益:94.3億円** (前期比: + 5.4% 対計画:  $\Delta$ 2.6億円)

受取保険金など特別利益計上により増益 【利益率: 5.9%】

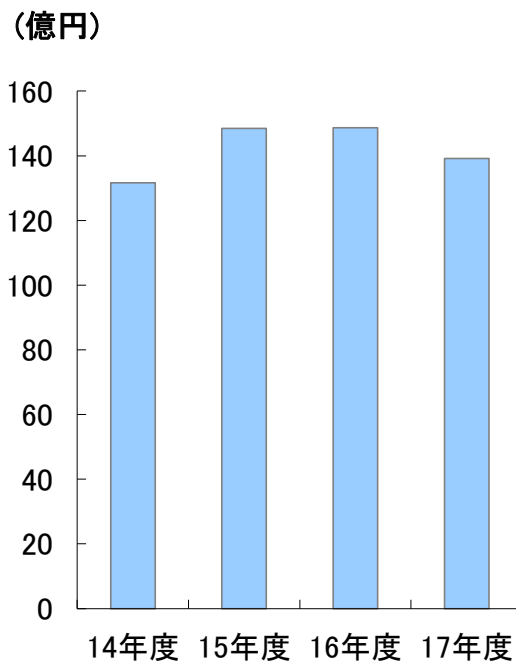
- ・中期経営計画『進化と継承 2017』最終年度は上期計画未達
- ・好調な海外と繁忙期を迎える国内の復調で下期挽回へ

# 連結業績推移（第2四半期）

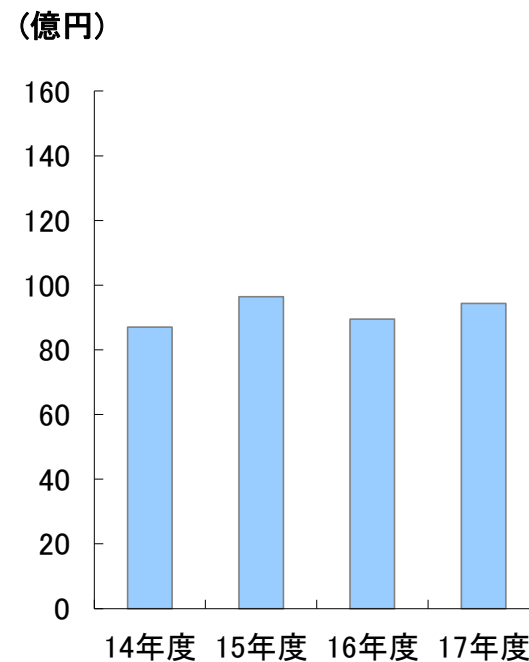
## 売上高



## 営業利益



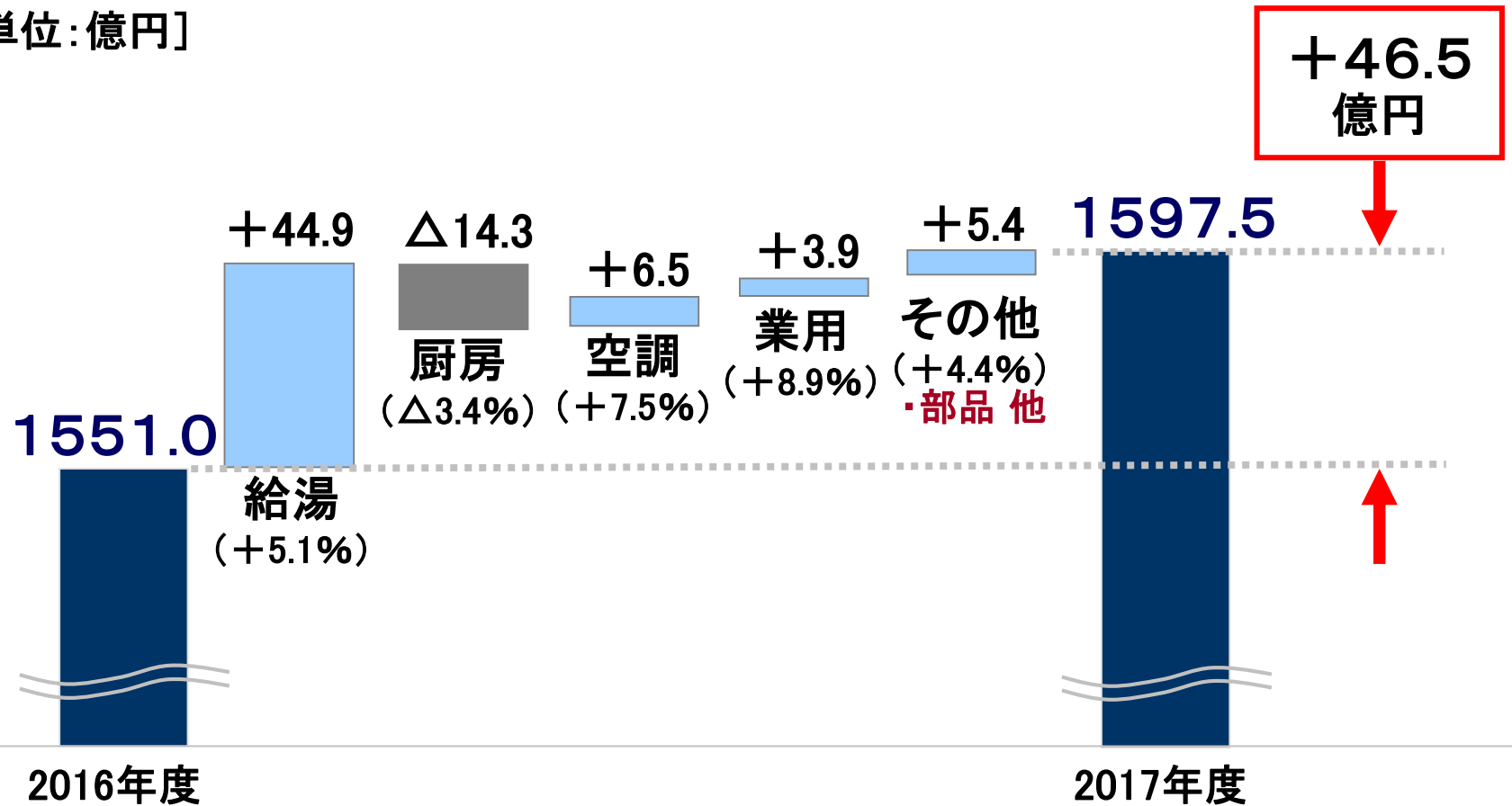
## 親会社株主に帰属する 四半期純利益



- ・売上高は5期連続で増加し、過去最高を計上
- ・営業利益は減益も高水準を維持

# 2017年度 第2四半期 連結売上分析(商品別)

[単位:億円]



- ・給湯分野は海外の給湯器販売好調で増収
- ・厨房分野は国内でコンロ減少、海外も販売伸び悩み減収

# 2017年度 第2四半期 連結損益実績内訳

[単位:億円]

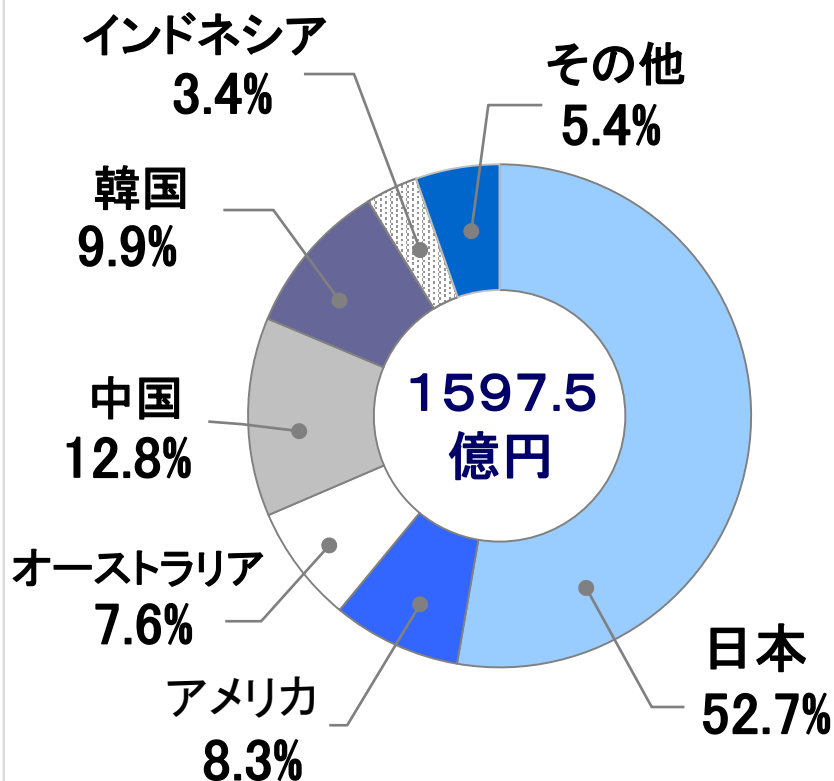
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>連結</b>	1597.5	+3.0%	139.2	△6.4%	8.7%	△0.9P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>リンナイ</b>	925.8	+1.5%	66.4	△6.8%	7.2%	△0.6P
<b>国内関連</b>	572.1	+1.2%	11.0	△17.2%	1.9%	△0.4P
<b>海外関連</b>	799.1	+9.7%	64.4	△0.9%	8.1%	△0.9P
<b>合計</b>	2297.1	+4.1%	141.9	△5.2%	6.2%	△0.6P

# 連結売上高 セグメント(地域)別構成比

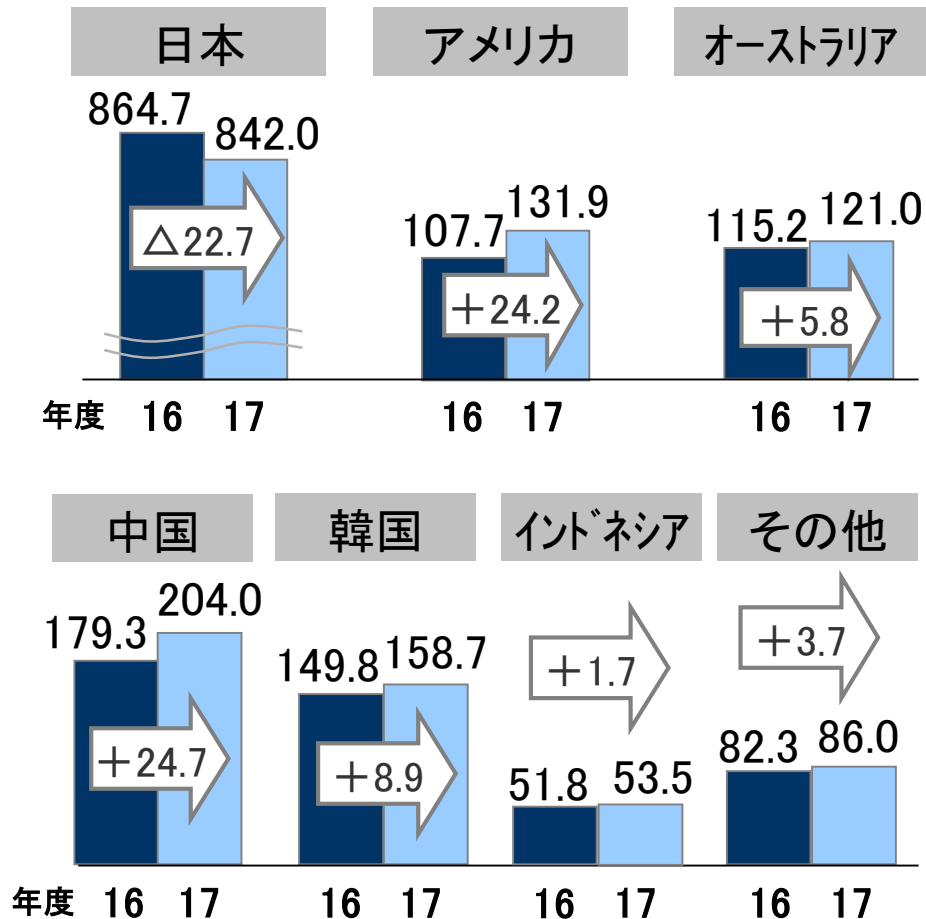
## 2017年度2Q 売上高



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



# 商品別売上実績（給湯機器）

[単位: 億円]	2016年度 2Q	2017年度 2Q	前期比 増減率
日本	461.1	446.1	△3.2%
アメリカ	100.9	122.7	+21.5%
オーストラリア	42.4	44.4	+4.8%
中国	156.1	182.8	+17.2%
韓国	71.5	78.8	+10.2%
その他	40.6	42.6	+5.0%
合計	872.8	917.7	+5.1%

商品構成比 : 57.5%



- ・国内はハイブリッド給湯器増加も一部販売ルートで給湯器の売上減少
- ・アメリカは住宅設備関連の市場が順調に推移し、タンクレス給湯器販売が好調
- ・中国では生活水準向上に伴う給湯器増加に加え、環境政策でボイラーも増加

# 商品別売上実績（厨房機器）

[単位:億円]	2016年度 2Q	2017年度 2Q	前期比 増減率
日本	292.8	277.3	△5.3%
中国	19.3	16.7	△13.2%
韓国	37.5	40.4	+7.6%
インドネシア	47.4	47.7	+0.5%
その他	24.8	25.4	+2.5%
合計	422.1	407.7	△3.4%

商品構成比：25.5%



日本



韓国



インドネシア

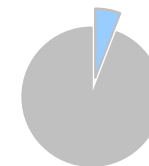
- ・国内は買替用食洗機、レンジフードの販売好調もコンロ減少で売上減
- ・韓国ではコンロの価格競争激化も、販売台数増加で増収
- ・インドネシアではテーブルコンロ数量減少も価格上昇で売上は前年を上回る



# 商品別売上実績（空調機器）

[単位:億円]	2016年度 2Q	2017年度 2Q	前期比 増減率
日本	25.7	28.5	+10.9%
アメリカ	4.5	6.5	+44.3%
オーストラリア	52.8	54.1	+2.3%
韓国	0.0	0.0	△9.1%
その他	4.1	4.6	+11.8%
合計	87.4	93.9	+7.5%

商品構成比：5.9%



日本

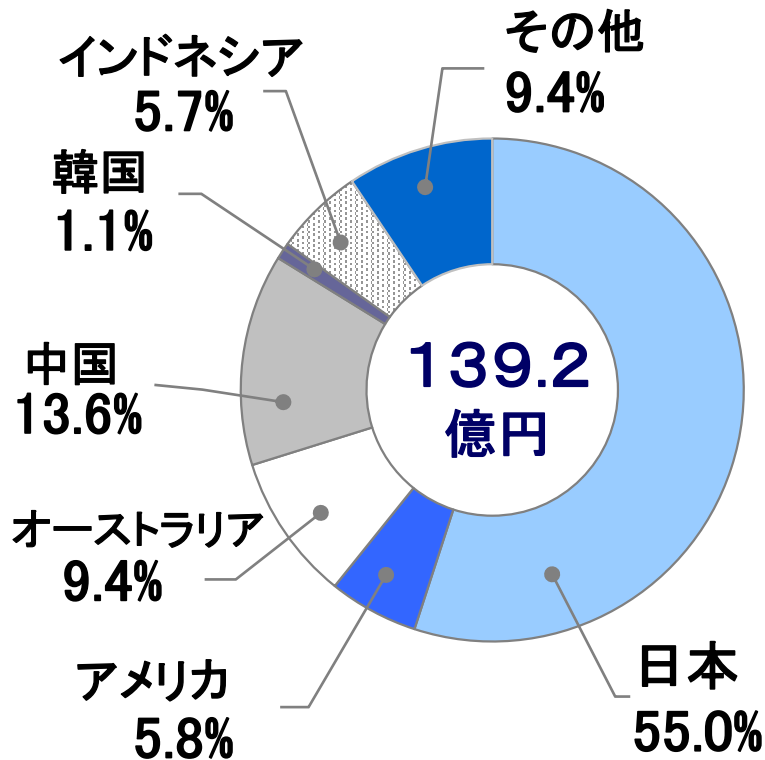


オーストラリア

- ・オーストラリアはダクト式冷暖房システムおよびエアコンの販売が増加
- ・日本では、主力商品のファンヒータの早期受注が増加

# 連結営業利益 セグメント(地域)別構成比

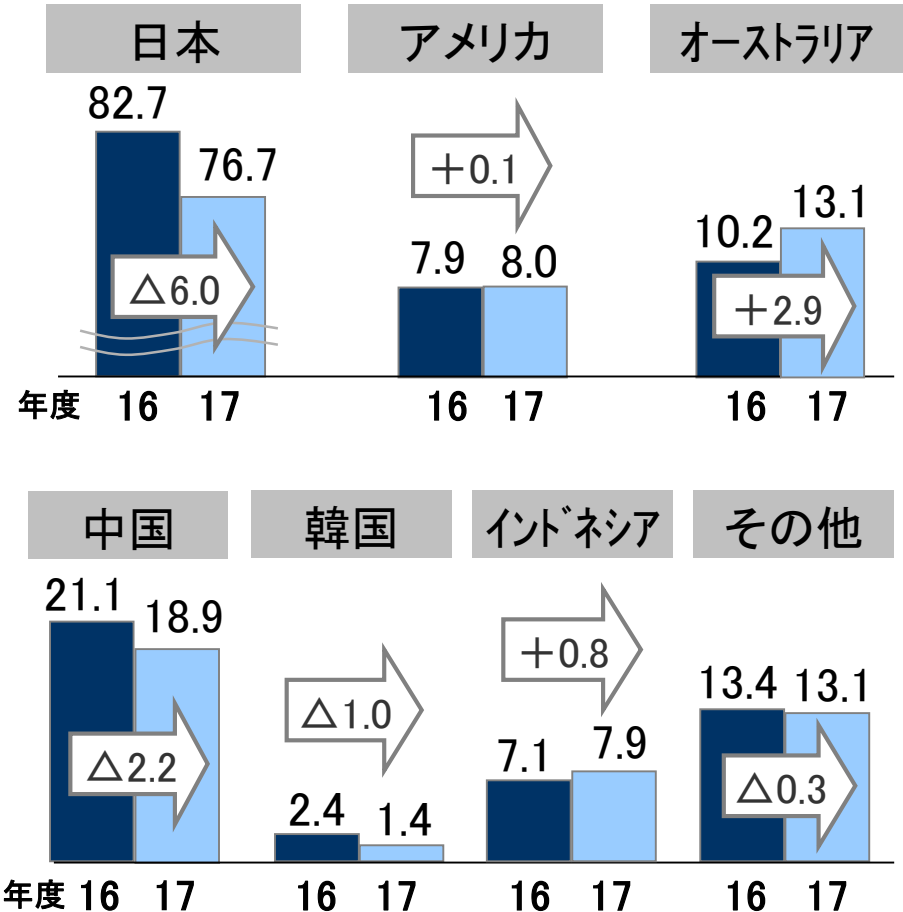
## 2017年度2Q 営業利益



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



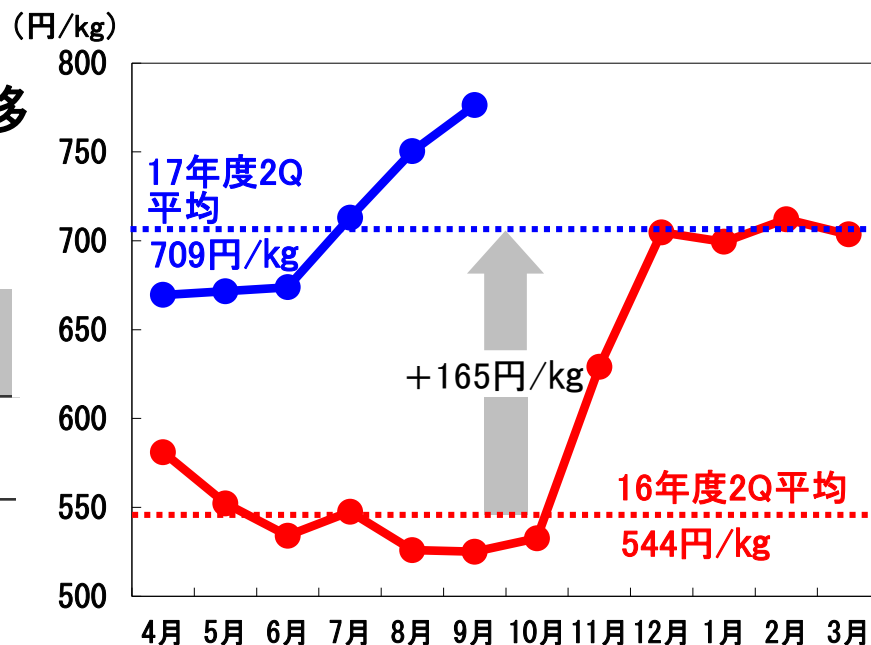
## 電気銅の動向

・銅相場は上昇傾向

年初想定715円/kg以下の水準で推移  
(年初想定:715円/kg)

(円/kg)	16年度 2Q平均	17年度 2Q平均	前期比 増減率
平均単価	544	709	+30.3%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)

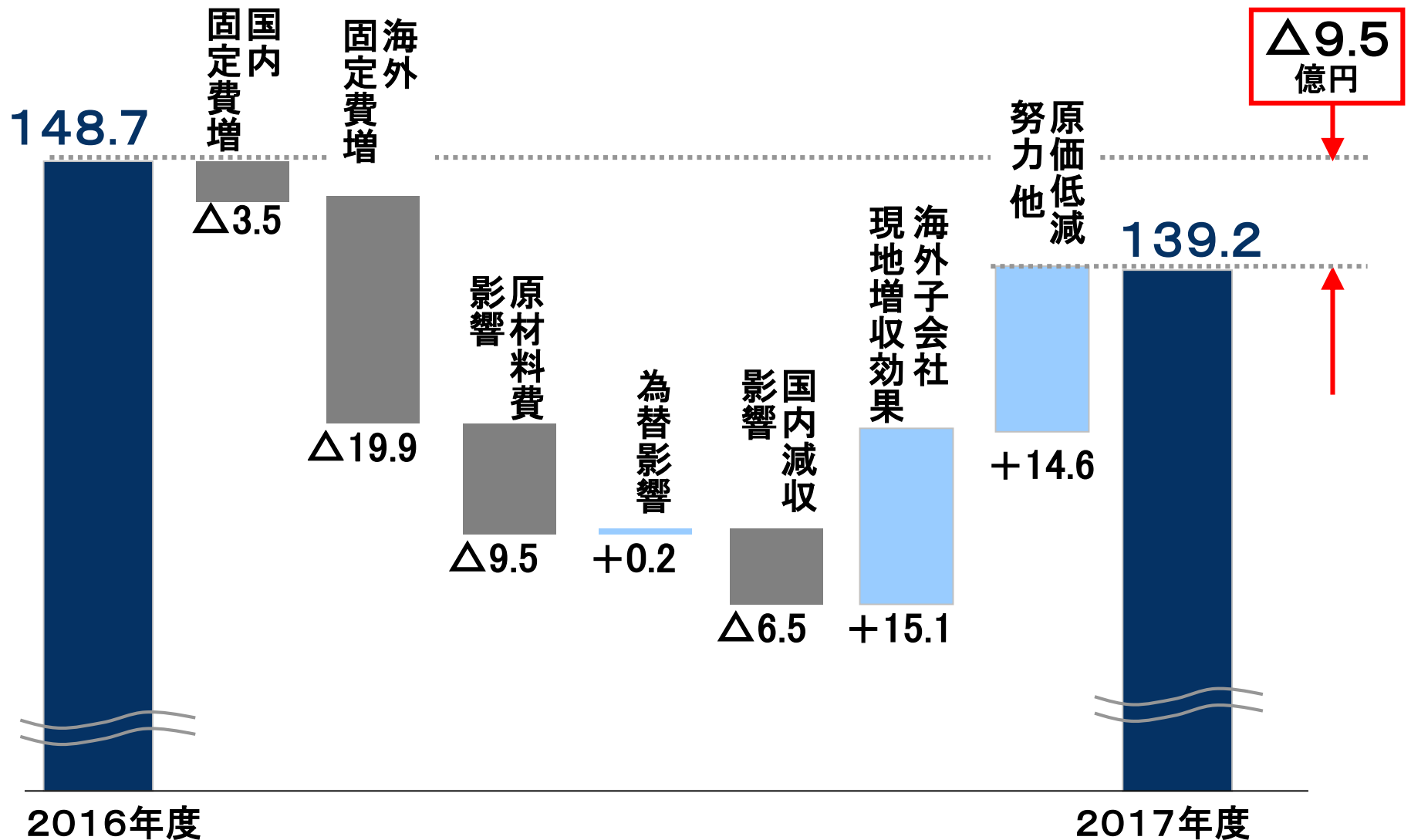


## 鉄鋼の動向

・鉄鋼材料は昨年より高い水準で推移

# 2017年度 第2四半期 連結営業利益分析

[単位:億円]



# 熱と暮らしを創造する Rinnai

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。